

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2016年10月6日(06.10.2016)



(10) 国際公開番号

WO 2016/157618 A1

- (51) 国際特許分類:
G06F 17/24 (2006.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2015/083396
- (22) 国際出願日: 2015年11月27日(27.11.2015)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願 2015-073716 2015年3月31日(31.03.2015) JP
- (71) 出願人: NECソリューションイノベータ株式会社(NEC SOLUTION INNOVATORS, LTD.) [JP/JP]; 〒1368627 東京都江東区新木場一丁目18番7号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者: 中尾 勇介(NAKAO Yusuke); 〒1368627 東京都江東区新木場一丁目18番7号 NECソリューションイノベータ株式会社内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 辻丸 光一郎, 外(TSUJIMARU Koichiro et al.); 〒6008813 京都府京都市下京区中堂寺南町134 京都リサーチパーク1号館301号室 Kyoto (JP).

- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ユーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

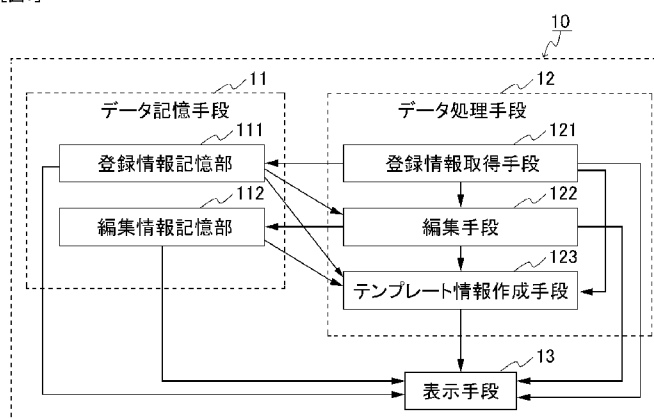
添付公開書類:

— 国際調査報告 (条約第21条(3))

(54) Title: INFORMATION DISPLAY MEANS, INFORMATION DISPLAY METHOD, AND INFORMATION DISPLAY SYSTEM

(54) 発明の名称: 情報表示装置、情報表示方法、および情報表示システム

[図1]



- 11 Data storage means
12 Data processing means
13 Display means
111 Registered information storage unit
112 Edited information storage unit
121 Registered information acquisition means
122 Editing means
123 Template information creation means

(57) Abstract: Provided are an information display device, an information display method, and an information display system that can prevent the registration of incorrect information when information that has been displayed on the basis of registered information from the past is being used. This information display device is characterized by including: a registered information acquisition means 121 that acquires one registered information group from among one or more registered information groups that comprise pieces of information that correspond to a plurality of items; an editing means 122 that edits and finalizes the pieces of information in the acquired registered information group; and a template information creation means 123 that, with respect to pieces of information that correspond to the plurality of items and that have been edited and finalized by the editing means, uses pieces of information from the registered information group that correspond to unmodified items to generate one template information group.

(57) 要約:

[続葉有]



過去の登録情報に基づき表示された情報を使用する場合に、誤情報の登録を防止できる情報表示装置、情報表示方法、および情報表示システムを提供する。本発明の情報表示装置は、複数の項目に対応する各情報を1群の登録情報とし、1群以上の登録情報から1群の登録情報を取得する登録情報取得手段121、前記取得した1群の登録情報における各情報を編集し、確定する編集手段122、および前記編集手段による編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記1群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を1群のテンプレート情報として作成するテンプレート情報作成手段123を含むことを特徴とする。

明 細 書

発明の名称：

情報表示装置、情報表示方法、および情報表示システム

技術分野

[0001] 本発明は、情報表示装置、情報表示方法、および情報表示システムに関する。

背景技術

[0002] 新たな情報を登録する際に、過去の登録情報をテンプレートとし、前記過去の登録情報における複数の項目に対応する各情報を、新たに登録する登録情報における対応する項目の情報として表示することにより、作業者の編集が必要な項目数を低減し、情報の登録作業の省力化を図る方法が知られている（特許文献1）。

先行技術文献

特許文献

[0003] 特許文献1：特開2011-192262号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0004] しかしながら、前記過去の登録情報をテンプレートとして使用する場合、前記作業者が、前記過去の登録情報に基づき表示された各項目の情報の内容を確認せず登録してしまうことがある。このため、誤情報が登録されるおそれがあった。

[0005] そこで、本発明は、前記過去の登録情報に基づき表示された情報を使用する場合に、前記誤情報の登録を防止できる情報表示装置、情報表示方法、および情報表示システムを提供する。

課題を解決するための手段

[0006] 本発明の情報表示装置は、複数の項目に対応する各情報を1群の登録情報

とし、1群以上の登録情報から1群の登録情報を取得する登録情報取得手段、
前記取得した1群の登録情報における各情報を編集し、確定する編集手段、
および
前記編集手段による編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記1群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を1群のテンプレート情報として作成するテンプレート情報作成手段を含むことを特徴とする。

[0007] 本発明の情報表示方法は、複数の項目に対応する各情報を1群の登録情報とし、1群以上の登録情報から1群の登録情報を取得する登録情報取得工程、
前記取得した1群の登録情報における各情報を編集し、確定する編集工程、
および
前記編集工程における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記1群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を1群のテンプレート情報として作成するテンプレート情報作成工程を含むことを特徴とする。

[0008] 本発明のプログラムは、前記本発明の情報表示方法をコンピュータ上で実行可能なことを特徴とする。

[0009] 本発明のコンピュータ読み取り可能な記録媒体は、前記本発明のプログラムを記録していることを特徴とする。

[0010] 本発明の情報表示システムは、端末とサーバとを含み、
前記端末と前記サーバとは、システム外の通信回線網を介して、接続可能であり、
前記端末は、登録情報取得手段、編集手段、およびテンプレート情報作成手段を含み、
前記登録情報手段は、複数の項目に対応する各情報を1群の登録情報とし、
1群以上の登録情報から1群の登録情報を取得し、

前記編集手段は、前記取得した 1 群の登録情報における各情報を編集し、確定し、

前記テンプレート情報作成手段は、前記編集手段による編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記 1 群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を 1 群のテンプレート情報として作成し、

前記サーバは、情報記憶手段を含み、

前記情報記憶手段は、前記 1 群以上の登録情報および前記テンプレート情報作成手段により作成された 1 群以上のテンプレート情報を記憶していることを特徴とする。

発明の効果

[0011] 本発明は、前記 1 群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を 1 群のテンプレート情報として作成する。また、前記 1 群の登録情報を取得し、編集する場合、例えば、前記作業者は、同じ項目を編集する頻度が相対的に高く、その他の項目を編集する頻度は相対的に低い。そして、前記 1 群のテンプレート情報は、前記未変更の項目に対応する各情報を登録しているため、例えば、前記 1 群のテンプレート情報を取得し、表示することで、前記作業者が、相対的に編集する頻度が高い項目には、情報が表示されず、相対的に編集する頻度が低い項目には、前記 1 群のテンプレート情報の対応する情報が表示される。このため、前記 1 群のテンプレート情報を使用することにより、例えば、前記作業者が、編集する情報を容易に確認できる。したがって、本発明によれば、誤情報の登録を抑制できる。

図面の簡単な説明

[0012] [図1]図 1 は、本発明の情報表示装置の一例（実施形態 1）を示すブロック図である。

[図2]図 2 は、本発明の情報表示方法およびプログラムの一例（実施形態 1）を示すフローチャートである。

[図3]図 3 は、本発明の情報表示装置の一例（実施形態 2）を示すブロック図である。

[図4]図4は、本発明の情報表示方法およびプログラムの一例（実施形態2）を示すフローチャートである。

[図5A]図5Aは、本発明の情報表示方法およびプログラムの一例（実施形態2）を示すフローチャートである。

[図5B]図5Bは、本発明の情報表示方法およびプログラムの一例（実施形態2）を示すフローチャートである。

[図6]図6は、本発明の情報表示システムの一例（実施形態4）を示すブロック図である。

発明を実施するための形態

[0013] つぎに、本発明の実施形態について説明する。なお、本発明は、下記の実施形態によって何ら限定および制限されない。なお、以下の図1から図6において、同一部分には、同一符号を付している。また、各実施形態の説明は、特に言及がない限り、互いの説明を援用できる。さらに、各実施形態の構成は、特に言及がない限り、組合せ可能である。

[0014] [実施形態1]

実施形態1は、本発明の情報表示装置および情報表示方法に関する。

[0015] 本実施形態の情報表示装置および情報表示方法によれば、例えば、編集する情報を容易に確認でき、誤情報の登録をより抑制できる。

[0016] 図1に、本実施形態における情報表示装置のブロック図を示す。図1に示すように、本実施形態の情報表示装置10は、登録情報記憶部111および編集情報記憶部112、登録情報取得手段121、編集手段122、およびテンプレート情報作成手段123、ならびに表示手段13を含む。登録情報記憶部111および編集情報記憶部112は、例えば、図1に示すように、ハードウェアであるデータ記憶手段11に組み込まれてもよい。また、登録情報取得手段121、編集手段122、およびテンプレート情報作成手段123は、例えば、図1に示すように、ハードウェアであるデータ処理手段（データ処理装置）12に組み込まれてもよく、ソフトウェアまたは前記ソフトウェアが組み込まれたハードウェアでもよい。データ処理手段12は、C

PU等を備えてもよい。なお、登録情報記憶部111および編集情報記憶部112、ならびに表示手段13は、任意の構成であり、あってもよいし、なくてもよいし、いずれか1つを含んでもよいし、複数を含んでもよい。

[0017] 登録情報記憶部111は、登録情報取得手段121、編集手段122、テンプレート情報作成手段123、および表示手段13と、編集情報記憶部112は、編集手段122、テンプレート情報作成手段123、および表示手段13と、それぞれ電氣的に接続されてよい。情報表示装置10は、例えば、取得された1群の登録情報等をデータ記憶手段11に記憶させ、記憶させた1群の登録情報等に基づき、テンプレート情報作成手段123が、1群のテンプレート情報を作成する。

[0018] 登録情報取得手段121は、複数の項目に対応する各情報を1群の登録情報とし、1群以上の登録情報から1群の登録情報を取得する。登録情報取得手段121は、例えば、データ記憶手段から前記1群の登録情報を取得する。前記データ記憶手段は、装置内蔵型であってもよいし、外部記憶装置のような外付け型であってもよい。前記データ記憶手段は、例えば、ランダムアクセスメモリ（RAM）、読み出し専用メモリ（ROM）、フラッシュメモリ、ハードディスク（HD）、光ディスク、フロッピー（登録商標）ディスク（FD）等があげられる。また、登録情報取得手段121は、例えば、後述する表示手段13に表示する表示画像を取得してもよい。この場合、登録情報取得手段121は、例えば、前記登録情報と前記表示画像とを登録情報記憶部111に記憶させ、記憶させた前記登録情報と前記表示画像とを表示手段13に表示してもよい。

[0019] 前記1群の登録情報は、例えば、過去に登録された1群の登録情報、任意の1群のテンプレート情報等があげられる。前記1群のテンプレート情報については、後述する。

[0020] 前記項目の数は、複数であればよく、その上限は、特に制限されない。前記項目数は、例えば、2～200個、3～150個、5～100個である。

[0021] 前記項目に対応する各情報は、特に制限されず、例えば、情報表示装置1

〇を使用する分野により適宜決定できる。前記使用分野は、特に制限されず、複数の項目を扱う分野があげられ、例えば、業務管理分野、小売分野、教育分野、医療分野、行政分野等があげられる。前記使用分野が業務管理分野の場合、前記各情報は、例えば、業績管理に関する情報があげられ、具体的には、受注先、契約内容、契約形態、プロジェクト名等の契約情報、予算額、執行額、販売原価等の会計情報、契約日、執行日等の日付情報、人員数、人員名等の人員情報、進捗見込、進捗実績等の進捗情報等の情報があげられる。前記使用分野が小売分野の場合、前記各情報は、例えば、商品管理に関する情報があげられ、具体的には、仕入額、販売額、仕入数、販売数、在庫数、仕入元、販売先等の仕入販売情報、仕入日、販売日等の日付情報、商品管理者、販売員等の人員情報等の情報があげられる。前記使用分野が教育分野の場合、前記各情報は、例えば、教員および生徒に関する情報があげられ、具体的には、教員の氏名、生徒の氏名、生徒の保護者の氏名等の氏名情報、教員の住所、生徒の住所、生徒の保護者の住所等の住所情報、教科の評点および評価コメント等の評価情報等の情報があげられる。前記使用分野が医療分野の場合、前記各情報は、例えば、患者に関する情報があげられ、具体的には、担当医師名、患者名等の氏名情報、医療費、薬剤費、検査費等の会計情報、受診日、再診日、検査日等の日付情報、既往歴、調剤履歴等の履歴情報等の情報があげられる。前記使用分野が行政分野の場合、前記各情報は、例えば、住民に関する情報があげられ、具体的には、家族構成、氏名、住所等の世帯情報等の情報があげられる。

[0022] 編集手段122は、前記取得した1群の登録情報における各情報を編集し、確定する。編集手段122は、例えば、入力手段等により入力された情報に基づき、前記各情報を編集し、確定する。前記入力手段は、例えば、タッチパネル等のモニター、操作キー等の携帯端末に備わる通常の入力手段、キーボード、マウス等のコンピュータに備わる通常の入力手段、入力ファイルおよび他のコンピュータ等を用いることができる。

[0023] テンプレート情報作成手段123は、編集手段122による編集の確定後

の前記複数の項目に対応する各情報において、前記１群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を１群のテンプレート情報として作成する。前記未変更の項目は、例えば、編集手段１２２による編集が行われていない項目である。このため、前記取得した１群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報は、例えば、前記未編集情報ということもできる。

[0024] 表示手段１３は、例えば、前記取得した１群の登録情報、前記作成した１群のテンプレート情報等を、表示画像の各項目の表示領域に表示する。表示手段１３は、特に制限されず、例えば、映像により出力するモニター（例えば、液晶ディスプレイ（ＬＣＤ）、ブラウン管（ＣＲＴ）ディスプレイ等の各種画像表示装置等）等があげられる。表示手段１３は、例えば、タッチパネルであってもよい。この場合、表示手段１３は、例えば、前記入力手段を兼ねてもよい。前記表示領域は、例えば、前記登録情報等を表示する領域である。前記表示画像は、例えば、表示手段１３に表示される画像である。前記表示画像は、例えば、入力フォーム等のフォーマット等があげられる。表示手段１３は、例えば、前記表示画像の各項目のうち、選択された項目の表示領域について、表示されている情報を非表示とし、編集手段１２２により編集された情報を前記表示領域に表示してもよい。前記項目の選択は、例えば、前記表示画像に表示されたカーソルにより実施できる。具体例として、前記表示画像において、前記カーソルの位置と対応する位置に表示された項目を前記選択された項目としてもよいし、前記カーソルにより決定された項目を前記選択された項目としてもよい。

[0025] つぎに、図２に、本実施形態における情報表示方法のフローチャートを示す。本実施形態の情報表示方法は、例えば、図１の情報表示装置を用いて、つぎのように実施する。図２に示すように、本実施形態の情報表示方法は、Ａ１ステップ（登録情報取得）、Ａ２ステップ（登録情報編集）、およびＡ３ステップ（テンプレート情報作成）を含む。

[0026] （Ａ１）登録情報取得

Ａ１ステップでは、複数の項目に対応する各情報を１群の登録情報とし、

1 群以上の登録情報から 1 群の登録情報を取得する。前記データ記憶手段から前記 1 群の登録情報を取得する場合、データ記憶手段（図示せず）から出力された前記 1 群の登録情報を取得する。そして、取得した前記 1 群の登録情報を、登録情報記憶部 1 1 1 に記憶させる。

[0027] (A 2) 登録情報編集

A 2 ステップでは、前記取得した 1 群の登録情報における各情報を編集し、確定する。前記編集は、例えば、前記情報の削除、追加、変更等により実施する。前記確定は、例えば、前記情報の編集を終了することにより実施する。前記確定は、例えば、前記 1 群の登録情報における 1 つの情報の編集の確定であってもよいし、2 つ以上の情報の編集の確定であってもよいし、前記登録情報において編集が必要な全ての情報の編集の確定でもよい。そして、前記編集の確定後、前記複数の項目に対応する各情報を、例えば、編集情報として、編集情報記憶部 1 1 2 に記憶させる。

[0028] (A 3) テンプレート情報作成

A 3 ステップでは、編集工程（A 2 ステップ）における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記 1 群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を 1 群のテンプレート情報として作成する。前記未変更の項目は、例えば、前記編集後の各情報と、前記 1 群の登録情報とを比較することにより、特定できる。そして、作成した 1 群のテンプレート情報を、例えば、データ記憶手段に記憶させる。前記データ記憶手段は、例えば、前記 1 群の登録情報を取得したデータ記憶手段と同じでもよいし、異なってもよい。

[0029] 本実施形態の情報表示装置 1 0 において、登録情報取得手段 1 2 1 は、編集手段 1 2 2、テンプレート情報作成手段 1 2 3、および表示手段 1 3 と、編集手段 1 2 2 は、テンプレート情報作成手段 1 2 3 および表示手段 1 3 と、それぞれ電氣的に接続されていてもよい。この場合、情報表示装置 1 0 は、例えば、取得された 1 群の登録情報を編集手段 1 2 2 およびテンプレート情報作成手段 1 2 3 に入力し、1 群の登録情報等に基づき、テンプレート情

報作成手段 1 2 3 が、1 群のテンプレート情報を作成してもよい。

[0030] 本実施形態の情報表示装置 1 0 は、さらに、入力手段を含んでもよい。本実施形態の情報表示装置 1 0 が前記入力手段を含む場合、前記入力手段は、登録情報取得手段 1 2 1、編集手段 1 2 2、テンプレート情報作成手段 1 2 3 等に接続されてもよい。前記入力手段が登録情報取得手段 1 2 1 に接続されている場合、前記入力手段は、例えば、前記 1 群の登録情報の取得等の情報を入力する。前記入力手段が編集手段 1 2 2 に接続されている場合、前記入力手段は、例えば、前記登録情報の編集、編集の確定等の情報を入力する。前記入力手段がテンプレート情報作成手段 1 2 3 に接続されている場合、前記入力手段は、例えば、前記テンプレート情報の作成の開始等の情報を入力する。

[0031] [変形例 1]

変形例 1 は、本発明の情報表示装置および情報表示方法に関する。変形例 1 の情報表示装置および情報表示方法は、例えば、実施形態 1 の情報表示装置および情報表示方法の説明を援用できる。

[0032] 本実施形態の情報表示装置および情報表示方法によれば、例えば、前記 1 群のテンプレート情報に関連する注意事項等をコメント情報により共有でき、前記 1 群のテンプレート情報を使用した際の誤情報の登録をより抑制できる。

[0033] 変形例 1 の情報表示装置は、さらに、コメント情報付与手段を含み、前記コメント情報付与手段が、前記 1 群のテンプレート情報に、関連付けられたコメント情報を付与することが好ましい。この点を除き、変形例 1 の情報表示装置は、実施形態 1 の情報表示装置と同様の構成を有する。

[0034] 前記コメント情報は、特に制限されず、例えば、前記 1 群のテンプレート情報に関する注意事項、前記 1 群のテンプレート情報における項目の情報の説明、前記 1 群のテンプレート情報における項目の入力例等があげられる。前記コメント情報は、例えば、前記 1 群のテンプレート情報を登録した作業者がわかるシール情報を含んでもよい。前記シール情報は、例えば、アイコ

ン、写真、アバター等があげられる。

[0035] 変形例 1 の情報表示方法は、さらに、コメント情報付与工程を含み、前記コメント情報付与工程が、前記 1 群のテンプレート情報に、関連付けられたコメント情報を付与することが好ましい。この点を除き、変形例 1 の情報表示方法は、実施形態 1 の情報表示方法と同様の構成を有する。

[0036] 前記コメント情報付与工程は、例えば、付与された前記コメント情報を前記 1 群のテンプレート情報と関連付け、データ記憶手段に前記コメント情報を記憶させる。前記データ記憶手段は、例えば、前記テンプレート情報作成工程が、前記 1 群のテンプレート情報を記憶させたデータ記憶手段と同じでもよいし、異なってもよいが、前者が好ましい。

[0037] [変形例 2]

変形例 2 は、本発明の情報表示装置および情報表示方法に関する。変形例 2 の情報表示装置および情報表示方法は、例えば、実施形態 1 の情報表示装置および情報表示方法の説明を援用できる。

[0038] 本実施形態の情報表示装置および情報表示方法によれば、前記 1 群のテンプレートを取得し、表示することにより、例えば、前記作業者が、編集する情報を容易に確認できる。したがって、本実施形態の情報表示装置および情報表示方法によれば、例えば、誤情報の登録をより抑制できる。

[0039] 変形例 2 の情報表示装置は、テンプレート情報取得手段および表示手段を含み、前記テンプレート情報取得手段が、前記テンプレート情報作成手段により作成された 1 群以上のテンプレート情報から 1 群のテンプレート情報を取得し、前記表示手段が、前記取得した 1 群のテンプレート情報を、表示画像の対応する各項目の表示領域に表示する。この点を除き、変形例 2 の情報表示装置は、実施形態 1 の情報表示装置と同様の構成を有する。

[0040] 変形例 2 の情報表示装置が前記テンプレート情報取得手段を含む場合、前記作業者の入力する情報の例を確認でき、誤情報の登録を抑制できることから、前記表示手段が、前記表示画像の各項目において、前記表示領域に情報が表示されていない項目に、前記 1 群以上の登録情報を入力例情報として表

示することが好ましい。

[0041] 前記入力例情報は、前記 1 群以上の登録情報を表示してもよいし、後述する新たな 1 群の登録情報を表示してもよいし、両者を表示してもよい。また、前記 1 群のテンプレート情報を取得し、前記入力例情報は、例えば、前記作業者が、前記表示領域に情報が表示されていない項目に入力する情報の内容が把握しやすくなり、誤情報の登録をさらに抑制できることから、前記 1 群以上の登録情報において、頻度の高い情報であることが好ましい。前記入力例情報は、例えば、1 例でもよいし、複数例でもよい。

[0042] 変形例 2 の情報表示装置が前記入力例情報を表示する場合、前記 1 群のテンプレート情報と前記入力例情報とを簡易に区別ができ、前記作業者が、前記入力例情報の表示されている項目を把握しやすくなり、誤情報の登録をさらに抑制できることから、前記表示手段が、前記表示画像の各項目の表示領域において、前記テンプレート情報と前記入力例情報とを異なる色調で表示することが好ましい。

[0043] 前記異なる色調は、特に制限されず、例えば、黒とグレーとの組合せ等があげられる。

[0044] 変形例 2 の情報表示装置は、さらに、前記 1 群のテンプレート情報に関連付けられたコメント情報を取得するコメント情報取得手段を含み、前記表示手段が、前記コメント情報を前記表示画像に表示することが好ましい。

[0045] 前記コメント情報を表示する位置は、特に制限されず、例えば、前記表示画像の任意の位置とすることができる。

[0046] 変形例 2 の情報表示方法は、テンプレート情報取得工程および表示工程を含み、前記テンプレート情報取得工程が、前記テンプレート情報作成工程により作成された 1 群以上のテンプレート情報から 1 群のテンプレート情報を取得し、前記表示工程が、前記取得した 1 群のテンプレート情報を、表示画像の対応する各項目の表示領域に表示する。この点を除き、変形例 2 の情報表示方法は、実施形態 1 の情報表示方法と同様の構成を有する。

[0047] 前記テンプレート情報取得工程は、例えば、前記テンプレート情報作成工

程において、1群のテンプレート情報を記憶させ、1群以上のテンプレート情報を記憶している前記データ記憶手段から、1群のテンプレート情報を取得する。そして、前記表示手段が、例えば、前記取得した1群のテンプレート情報を、表示画像の対応する各項目の表示領域に表示する。

[0048] 変形例2の情報表示方法が前記テンプレート情報取得工程を含む場合、前記表示工程が、前記表示画像の各項目において、前記表示領域に情報が表示されていない項目に、前記1群以上の登録情報を入力例情報として表示することが好ましい。

[0049] 前記入力例情報を表示する場合、前記テンプレート情報取得工程は、例えば、前記テンプレート情報取得手段が、前記1群のテンプレート情報を取得したデータ記憶手段から、前記1群以上の登録情報を入力例情報として取得し、前記表示工程が、前記入力例情報を表示する。また、前記入力例情報が前記1群以上の登録情報において、頻度の高い情報である場合、前記テンプレート情報取得工程は、例えば、前記登録情報取得手段が、前記1群の登録情報を取得したデータ記憶手段から、前記頻度の高い情報を取得し、前記表示工程が、前記頻度の高い情報を、前記入力例情報として表示する。

[0050] 変形例2の情報表示方法が前記入力例情報を表示する場合、前記表示工程が、前記表示画像の各項目の表示領域において、前記テンプレート情報と前記入力例情報とを異なる色調で表示することが好ましい。

[0051] 変形例2の情報表示方法は、さらに、前記1群のテンプレート情報に関連付けられたコメント情報を取得するコメント情報取得工程を含み、前記表示工程が、前記コメント情報を前記表示画像に表示することが好ましい。

[0052] 前記コメント情報取得工程は、例えば、前記コメント情報が記憶されたデータ記憶手段から、前記コメント情報を取得する。そして、前記表示工程が、例えば、前記コメント情報を前記1群のテンプレート情報が表示された前記表示画像に表示する。

[0053] [変形例3]

変形例3は、本発明の情報表示装置および情報表示方法に関する。変形例

3の情報表示装置および情報表示方法は、例えば、実施形態1の情報表示装置および情報表示方法の説明を援用できる。

[0054] 本実施形態の情報表示装置および情報表示方法によれば、前記1群のテンプレートを取得し、表示することにより、例えば、前記作業者が、編集する情報を容易に確認できる。したがって、本実施形態の情報表示装置および情報表示方法によれば、例えば、誤情報の登録をより抑制できる。

[0055] 変形例3の情報表示装置は、さらに、追加編集手段を含み、前記追加編集手段が、前記表示した1群のテンプレート情報における各情報および前記テンプレート情報がない項目における各情報を編集し、確定する。

[0056] 前記追加編集手段は、例えば、前記1群の登録情報における各情報に代えて、前記表示した1群のテンプレート情報における各情報および前記テンプレート情報がない項目における各情報を編集し、確定する以外は、前記編集手段と同様であり、その説明を援用できる。

[0057] 変形例3の情報表示装置は、さらに、テンプレート情報追加手段を含み、前記テンプレート情報追加手段が、前記追加編集手段による編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記1群のテンプレート情報から未変更の項目に対応する各情報を新たな1群のテンプレート情報として追加することが好ましい。

[0058] 前記テンプレート情報追加手段は、例えば、前記1群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を1群のテンプレート情報とするのに代えて、前記1群のテンプレート情報から未変更の項目に対する各情報を新たな1群のテンプレート情報とする以外は、前記テンプレート情報登録手段と同様であり、その説明を援用できる。

[0059] 変形例3の情報表示装置は、さらに、情報登録手段を含み、前記情報登録手段が、前記追加編集手段による編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報を新たな1群の登録情報として登録することが好ましい。

[0060] 変形例3の情報表示方法は、さらに、追加編集工程を含み、前記追加編集工程が、前記表示した1群のテンプレート情報における各情報および前記テ

ンプレート情報がない項目における各情報を編集し、確定する。

[0061] 前記追加編集工程は、例えば、前記 1 群の登録情報における各情報に代えて、前記表示した 1 群のテンプレート情報における各情報および前記テンプレート情報がない項目における各情報を編集し、確定する以外は、前記編集工程と同様であり、その説明を援用できる。

[0062] 変形例 3 の情報表示装置は、さらに、テンプレート情報追加工程を含み、前記テンプレート情報追加工程が、前記追加編集工程による編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記 1 群のテンプレート情報から未変更の項目に対応する各情報を新たな 1 群のテンプレート情報として追加することが好ましい。

[0063] 前記テンプレート情報追加工程は、例えば、前記 1 群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を 1 群のテンプレート情報とするのに代えて、前記 1 群のテンプレート情報から未変更の項目に対する各情報を新たな 1 群のテンプレート情報とする以外は、前記テンプレート情報登録工程と同様であり、その説明を援用できる。

[0064] 変形例 3 の情報表示方法は、さらに、情報登録工程を含み、前記情報登録工程が、前記編集工程における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報を新たな 1 群の登録情報として登録することが好ましい。

[0065] 前記情報登録工程は、例えば、前記追加編集工程における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報を新たな 1 群の登録情報として、データ記憶手段に記憶させ、登録する。前記データ記憶手段は、例えば、前記登録情報取得工程が、前記 1 群の登録情報を取得したデータ記憶手段と同じでもよいし、異なってもよいが、前者が好ましい。

[0066] [実施形態 2]

実施形態 2 は、本発明の情報表示装置および情報表示方法に関する。

[0067] 本実施形態の情報表示装置および情報表示方法によれば、例えば、編集する情報を容易に確認でき、誤情報の登録をより抑制できる。

[0068] 図 3 に、本実施形態における情報表示装置のブロック図を示す。図 3 に示

すように、本実施形態の情報表示装置 20 は、登録情報記憶部 111、編集情報記憶部 112、テンプレート情報記憶部 113、コメント情報記憶部 114、および追加編集情報記憶部 115、登録情報取得手段 121、編集手段 122、テンプレート情報作成手段 123、コメント情報付与手段 124、テンプレート情報取得手段 125、コメント情報取得手段 126、追加編集手段 127、テンプレート情報追加手段 128、および情報登録手段 129、ならびに表示手段 13 を含む。登録情報記憶部 111、編集情報記憶部 112、テンプレート情報記憶部 113、コメント情報記憶部 114、および追加編集情報記憶部 115 は、例えば、図 3 に示すように、ハードウェアであるデータ記憶手段 11 に組み込まれてもよい。また、登録情報取得手段 121、編集手段 122、テンプレート情報作成手段 123、コメント情報付与手段 124、テンプレート情報取得手段 125、コメント情報取得手段 126、追加編集手段 127、テンプレート情報追加手段 128、および情報登録手段 129 は、例えば、図 3 に示すように、ハードウェアであるデータ処理手段（データ処理装置） 12 に組み込まれてもよく、ソフトウェアまたは前記ソフトウェアが組み込まれたハードウェアでもよい。データ処理手段 12 は、CPU 等を備えてもよい。なお、登録情報記憶部 111、編集情報記憶部 112、テンプレート情報記憶部 113、コメント情報記憶部 114、および追加編集情報記憶部 115、ならびに表示手段 13 は、任意の構成であり、あってもよいし、なくてもよいし、いずれか 1 つを含んでもよいし、複数を含んでもよい。

[0069] 登録情報記憶部 111 は、登録情報取得手段 121、編集手段 122、テンプレート情報作成手段 123、および表示手段 13 と、編集情報記憶部 112 は、編集手段 122、テンプレート情報作成手段 123、および表示手段 13 と、テンプレート情報記憶部 113 は、テンプレート情報取得手段 125、追加編集手段 127、テンプレート情報追加手段 128、情報登録手段 129、および表示手段 13 と、コメント情報記憶部 114 は、コメント情報取得手段 126 および表示手段 13 と、追加編集情報記憶部 115 は、

追加編集手段 127、テンプレート情報追加手段 128、情報登録手段 129、および表示手段 13 と、それぞれ電氣的に接続されてよい。情報表示装置 20 は、例えば、取得された 1 群の登録情報等をデータ記憶手段 11 に記憶させ、記憶させた 1 群の登録情報等に基づき、テンプレート情報作成手段 123 が、1 群のテンプレート情報を作成する。また、情報表示装置 20 は、例えば、取得された 1 群のテンプレート情報等をデータ記憶手段 11 に記憶させ、記憶させた 1 群のテンプレート情報等に基づき、テンプレート情報追加手段 128 が、新たな 1 群のテンプレート情報を追加し、情報登録手段 129 が、新たな 1 群の登録情報を登録する。

[0070] 情報表示装置 20 において、登録情報取得手段 121、テンプレート情報取得手段 125、およびコメント情報取得手段 126 は、情報表示装置 20 外のデータ記憶手段から出力された 1 群の登録情報、1 群のテンプレート情報、コメント情報を、それぞれ取得する。また、テンプレート情報作成手段 123、コメント情報付与手段 124、テンプレート情報追加手段 128、および情報登録手段 129 は、それぞれ、1 群のテンプレート情報、コメント情報、新たな 1 群のテンプレート情報、および新たな 1 群の登録情報を出力し、情報表示装置 20 外のデータ記憶手段が記憶し、登録する。この点を除き、情報表示装置 20 は、実施形態 1、および変形例 1～3 の情報表示装置の説明を援用できる。

[0071] つぎに、図 4 および 5 に、本実施形態における情報表示方法のフローチャートを示す。本実施形態の情報表示方法は、例えば、図 3 の情報表示装置を用いて、つぎのように実施する。図 4 に示すように、本実施形態の情報表示方法は、A1 ステップ（登録情報取得）、A2 ステップ（登録情報編集）、A3 ステップ（テンプレート情報作成）、A4 ステップ（コメント情報付与）、A5 ステップ（テンプレート情報取得）、A6 ステップ（テンプレート情報表示）、A7 ステップ（コメント情報取得）、A8 ステップ（コメント情報表示）、A9 ステップ（追加編集）、A10 ステップ（テンプレート情報追加）、および A11（情報登録）を含む。

[0072] まず、実施形態１と同様に、Ａ１ステップ、Ａ２ステップ、およびＡ３ステップを実施する。

[0073] （Ａ４）コメント情報付与

つぎに、Ａ３ステップで作成した１群のテンプレート情報に、関連付けられたコメント情報があるか否かを判断する（Ａ４０１）。Ｎｏの場合、すなわち、前記コメント情報がない場合、Ａ５０１ステップに進む。他方、Ｙｅｓの場合、すなわち、前記コメント情報がある場合、前記コメント情報を出力し、情報表示装置２０外のデータ記憶手段が、前記コメント情報を記憶し、登録する（Ａ４０２）。

[0074] （Ａ５）テンプレート情報取得

つぎに、前記１群のテンプレート情報を記憶させた情報表示装置２０外のデータ記憶手段における１群以上のテンプレート情報から出力された１群のテンプレート情報を取得し、テンプレート情報記憶部１１３に記憶させる（Ａ５０１）。また、後述するＡ６ステップにおいて、入力例情報を表示する場合、情報表示装置２０外のデータ記憶手段から出力された、前記テンプレート情報が表示されていない項目と対応する項目の情報を取得する。前記情報は、例えば、前記１群以上の登録情報において、頻度の高い情報である。

[0075] （Ａ６）テンプレート情報表示

そして、取得した１群のテンプレート情報を、表示画像の各項目の表示領域に表示し（Ａ６０１）、前記入力例情報を、前記テンプレート情報とは異なる色調で、前記テンプレート情報が表示されていない項目に表示する。

[0076] （Ａ７）コメント情報取得

つぎに、前記取得した１群のテンプレート情報に関連付けられたコメント情報があるか否かを判断する（Ａ７０１）。Ｎｏの場合、すなわち、前記取得した１群のテンプレート情報に関連付けられたコメント情報がない場合、Ａ９０１ステップに進む。他方、Ｙｅｓの場合、すなわち、前記取得した１群のテンプレート情報に関連付けられたコメント情報がある場合、情報表示装置２０外のデータ記憶手段から出力された前記コメント情報を取得し、コ

メント情報記憶部 114 に記憶させる (A702)。

[0077] (A8) コメント情報表示

そして、前記コメント情報を前記表示画像に表示する (A801)。

[0078] (A9) 追加編集

A9ステップでは、前記表示した1群のテンプレート情報における各情報および前記テンプレート情報がない項目における各情報を編集し、確定する (A901)。前記編集および確定は、A2ステップと同様である。そして、前記編集の確定後、前記複数の項目に対応する各情報を、例えば、追加編集情報として、追加編集情報記憶部 115 に記憶させる。

[0079] (A10) テンプレート情報追加

前記追加編集工程 (A9ステップ) における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記取得した1群のテンプレート情報から未変更の項目に対応する各情報を1群のテンプレート情報として追加するとの入力があるか否かを判断する (A1001)。Noの場合、すなわち、前記1群のテンプレート情報として追加するとの入力がない場合、A1101ステップに進む。他方、Yesの場合、すなわち、前記1群のテンプレート情報として追加するとの入力がある場合、前記1群のテンプレート情報を出力し、情報表示装置 20 外のデータ記憶手段が記憶し、登録する (A1002)。

[0080] (A11) 情報登録

つぎに、前記追加編集工程 (A9ステップ) における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報を新たな1群の登録情報として登録するとの入力があるか否かを判断する (A1101)。Noの場合、すなわち、前記新たな1群の登録情報を登録するとの入力がない場合、例えば、終了する。他方、Yesの場合、すなわち、前記新たな1群の登録情報を登録するとの入力がある場合、前記新たな1群の登録情報を出力し、情報表示装置 20 外のデータ記憶手段が記憶し、登録する (A1102)。そして、さらに、1群の登録情報を取得し、1群のテンプレートを作成する場合、A1ステップに

戻り、A 1 ～ A 3 ステップを同様に実施することで、1 群のテンプレート情報を作成できる。また、1 群のテンプレート情報を取得し、新たな1 群のテンプレート情報の追加、新たな1 群の登録情報等の登録を行う場合、A 5 ステップに戻り、A 5 ～ A 1 1 ステップを同様に実施することで、新たな1 群のテンプレート情報の追加、新たな1 群の登録情報の登録等ができる。

[0081] [実施形態3]

本実施形態のプログラムは、前述の情報表示方法を、コンピュータ上で実行可能なプログラムである。または、本実施形態のプログラムは、例えば、コンピュータ読み取り可能な記録媒体に記録されてもよい。前記記録媒体としては、特に限定されず、例えば、ランダムアクセスメモリ（RAM）、読み出し専用メモリ（ROM）、ハードディスク（HD）、光ディスク、フロッピー（登録商標）ディスク（FD）等があげられる。

[0082] [実施形態4]

実施形態4は、本発明の情報表示システムに関する。

[0083] 本実施形態の情報表示システムによれば、例えば、作業者が編集する情報を容易に確認でき、誤情報の登録をより抑制できる。本実施形態の情報表示システムによれば、登録情報取得手段、編集手段、およびテンプレート情報作成手段を現場に設置し、サーバ等は他の場所に設置して、オンラインにより登録情報を表示できる。そのため、装置の設置に場所を取ることがなく、メンテナンスも容易である。また、各設置場所が離れている場合であっても、一箇所での集中管理や遠隔操作が可能となる。本発明の情報表示システムは、例えば、前記情報表示装置および情報表示方法等の説明を援用できる。

[0084] 図6に、本発明の情報表示装置を用いた情報表示システムの一例の構成を示す。図6に示すように、本実施形態の情報表示システムは、登録情報取得手段301a、301b、301cと、編集手段302a、302b、302cと、テンプレート情報作成手段303a、303b、303cと、通信インターフェイス304a、304b、304cと、サーバ370とを備える。登録情報取得手段301aは、編集手段302a、テンプレート情報作

成手段303a、および通信インターフェイス304aと、テンプレート情報作成手段303aは、編集手段302aおよび通信インターフェイス304aと、接続されている。登録情報取得手段301a、編集手段302a、テンプレート情報作成手段303a、および通信インターフェイス304aは、場所Xに設置されている。登録情報取得手段301bは、編集手段302b、テンプレート情報作成手段303b、および通信インターフェイス304bと、テンプレート情報作成手段303bは、編集手段302bおよび通信インターフェイス304bと、接続されている。登録情報取得手段301b、編集手段302b、テンプレート情報作成手段303b、および通信インターフェイス304bは、場所Yに設置されている。登録情報取得手段301cは、編集手段302c、テンプレート情報作成手段303c、および通信インターフェイス304cと、テンプレート情報作成手段303cは、編集手段302cおよび通信インターフェイス304cと、接続されている。登録情報取得手段301c、編集手段302c、テンプレート情報作成手段303c、および通信インターフェイス304cは、場所Zに設置されている。そして、通信インターフェイス304a、304b、304cと、サーバ370とが、回線網360を介して接続されている。

[0085] この情報表示システムでは、サーバ370側に、データ記憶手段（情報記憶手段）が格納される。そして、前記データ記憶手段に、1群以上の登録情報が記憶されている。例えば、場所Xで1群の登録情報を編集し、1群のテンプレート情報を作成する場合、サーバ370が、前記1群の登録情報を送信し、登録情報取得手段301aが取得した1群の登録情報を、編集手段302aが、前記1群の登録情報における各情報を編集し、確定する。そして、テンプレート情報作成手段303aが、編集手段302aによる編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記1群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を1群のテンプレート情報として作成後、送信し、サーバ370は、前記1群のテンプレート情報を前記データ記憶手段に記憶させる。また、前記1群のテンプレート情報に関連するコメント情報

を登録する場合、場所Xには、さらに、コメント情報付与手段が設置されていてもよい。この場合、前記コメント情報付与手段は、通信インターフェイス304aと、接続されている。そして、前記コメント情報付与手段は、前記コメント情報を送信し、サーバ370は、前記コメント情報を前記データ記憶手段に記憶させる。さらに、前記1群のテンプレート情報を取得し、新たな1群のテンプレート情報の追加、新たな1群の登録情報の追加を行う場合、場所Xには、さらに、テンプレート情報取得手段、追加編集手段、テンプレート情報追加手段、および情報登録手段が、設置されていてもよい。この場合、前記テンプレート情報取得手段、前記テンプレート情報追加手段、および前記情報登録手段は、通信インターフェイス304aと、それぞれ接続されている。そして、前記テンプレート情報取得手段は、サーバ370が送信した前記1群のテンプレート情報を取得し、前記テンプレート情報追加手段、および前記情報登録手段は、それぞれ、前記新たな1群のテンプレート情報および前記新たな登録情報を送信し、サーバ370は、前記新たな1群の登録情報、および前記1群のテンプレート情報を前記データ記憶手段に記憶させる。

[0086] なお、本実施形態の情報表示システムは、前述の実施形態および変形例の組合せに対応したものであってもよい。また、本実施形態の情報表示システムは、例えば、クラウドコンピューティングに対応したものであってもよい。さらに、本実施形態の情報表示システムは、通信インターフェイス304a、304b、304cと、サーバ370とが、無線回線を接続されていてもよい。

[0087] 以上、実施形態を参照して本発明を説明したが、本発明は、上記実施形態に限定されるものではない。本発明の構成や詳細には、本発明のScope内で当業者が理解しうる様々な変更をできる。

[0088] この出願は、2015年3月31日に提出された日本出願特願2015-073716を基礎とする優先権を主張し、その開示のすべてをここに取り込む。

産業上の利用可能性

[0089] 本発明は、前記１群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を１群のテンプレート情報として作成する。また、前記１群の登録情報を取得し、編集する場合、例えば、前記作業者は、同じ項目を編集する頻度が相対的に高く、その他の項目を編集する頻度は相対的に低い。そして、前記１群のテンプレート情報は、前記未変更の項目に対応する各情報を登録しているため、例えば、前記１群のテンプレート情報を取得し、表示することで、前記作業者が、相対的に編集する頻度が高い項目には、情報が表示されず、相対的に編集する頻度が低い項目には、前記１群のテンプレート情報の対応する情報が表示される。このため、前記１群のテンプレート情報を使用することにより、例えば、前記作業者が、編集する情報を容易に確認できる。したがって、本発明によれば、誤情報の登録を抑制できる。このため、本発明は、例えば、情報入力等の情報処理分野等において、極めて有用である。

符号の説明

[0090]	１０、２０	情報表示装置
	１１	データ記憶手段
	１１１	登録情報記憶部
	１１２	編集情報記憶部
	１１３	テンプレート情報記憶部
	１１４	コメント情報記憶部
	１１５	追加編集情報記憶部
	１２	データ処理手段
	１２１	登録情報取得手段
	１２２	編集手段
	１２３	テンプレート情報作成手段
	１２４	コメント情報付与手段
	１２５	テンプレート情報取得手段
	１２６	コメント情報取得手段

1 2 7	追加編集手段
1 2 8	テンプレート情報追加手段
1 2 9	情報登録手段
1 3	表示手段
3 0 1 a、3 0 1 b、3 0 1 c	登録情報取得手段
3 0 2 a、3 0 2 b、3 0 2 c	編集手段
3 0 3 a、3 0 3 b、3 0 3 c	テンプレート情報作成手段
3 0 4 a、3 0 4 b、3 0 4 c	通信インターフェイス
3 6 0	回線網
3 7 0	サーバ

請求の範囲

- [請求項1] 複数の項目に対応する各情報を1群の登録情報とし、1群以上の登録情報から1群の登録情報を取得する登録情報取得手段、
前記取得した1群の登録情報における各情報を編集し、確定する編集手段、および
前記編集手段による編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記1群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を1群のテンプレート情報として作成するテンプレート情報作成手段を含むことを特徴とする、情報表示装置。
- [請求項2] さらに、コメント情報付与手段を含み、
前記コメント情報付与手段が、前記1群のテンプレート情報に、関連付けられたコメント情報を付与する、請求項1記載の情報表示装置。
- [請求項3] テンプレート情報取得手段および表示手段を含み、
前記テンプレート情報取得手段が、前記テンプレート情報作成手段により作成された1群以上のテンプレート情報から1群のテンプレート情報を取得し、
前記表示手段が、前記取得した1群のテンプレート情報を、表示画像の対応する各項目の表示領域に表示する、請求項1または2記載の情報表示装置。
- [請求項4] さらに、追加編集手段を含み、
前記追加編集手段が、前記表示した1群のテンプレート情報における各情報および前記テンプレート情報がない項目における各情報を編集し、確定する、請求項3記載の情報表示装置。
- [請求項5] さらに、テンプレート情報追加手段を含み、
前記テンプレート情報追加手段が、前記追加編集手段による編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記1群のテンプレート情報から未変更の項目に対応する各情報を新たな1群のテンプレート情報として追加する、請求項4記載の情報表示装置。

- [請求項6] さらに、情報登録手段を含み、
前記情報登録手段が、前記追加編集手段による編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報を新たな1群の登録情報として登録する、
請求項4または5記載の情報表示装置。
- [請求項7] 前記表示手段が、前記表示画像の各項目において、前記表示領域に情報が表示されていない項目に、前記1群以上の登録情報を入力例情報として表示する、請求項3から6のいずれか一項に記載の情報表示装置。
- [請求項8] 前記入力例情報が、前記1群以上の登録情報において、頻度の高い情報である、請求項7記載の情報表示装置。
- [請求項9] 前記表示手段が、前記表示画像の各項目の表示領域において、前記1群のテンプレート情報と前記入力例情報とを異なる色調で表示する、
請求項7または8記載の情報表示装置。
- [請求項10] 前記表示手段が、前記表示画像の各項目のうち、選択された項目の表示領域について、前記表示されている情報を非表示とし、前記追加編集手段により編集された情報を前記表示領域に表示する、請求項4から9のいずれか一項に記載の情報表示装置。
- [請求項11] さらに、前記1群のテンプレート情報に関連付けられたコメント情報を取得するコメント情報取得手段を含み、
前記表示手段が、前記コメント情報を前記表示画像に表示する、請求項3から10のいずれか一項に記載の情報表示装置。
- [請求項12] 複数の項目に対応する各情報を1群の登録情報とし、1群以上の登録情報から1群の登録情報を取得する登録情報取得工程、
前記取得した1群の登録情報における各情報を編集し、確定する編集工程、および
前記編集工程における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記1群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を1群のテンプレート情報として作成するテンプレート情報作成工程

を含むことを特徴とする、情報表示方法。

- [請求項13] さらに、コメント情報付与工程を含み、
前記コメント情報付与工程が、前記1群のテンプレート情報に、関連付けられたコメント情報を付与する、請求項12記載の情報表示方法。
- [請求項14] テンプレート情報取得工程および表示工程を含み、
前記テンプレート情報取得工程が、前記テンプレート情報作成工程において作成された1群以上のテンプレート情報から1群のテンプレート情報を取得し、
前記表示工程が、前記取得した1群のテンプレート情報を、表示画像の対応する各項目の表示領域に表示する、請求項12または13記載の情報表示方法。
- [請求項15] さらに、追加編集工程を含み、
前記追加編集工程が、前記表示した1群のテンプレート情報における各情報および前記テンプレート情報がない項目における各情報を編集し、確定する、請求項14記載の情報表示方法。
- [請求項16] さらに、テンプレート情報追加工程を含み、
前記テンプレート情報追加工程が、前記追加編集工程における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報において、前記1群のテンプレート情報から未変更の項目に対応する各情報を新たな1群のテンプレート情報として追加する、請求項15記載の情報表示方法。
- [請求項17] さらに、情報登録工程を含み、
前記情報登録工程が、前記追加編集工程における編集の確定後の前記複数の項目に対応する各情報を新たな1群の登録情報として登録する、請求項15または16記載の情報表示方法。
- [請求項18] 前記表示工程が、前記表示画像の各項目において、前記表示領域に情報が表示されていない項目に、前記1群以上の登録情報を入力例情報として表示する、請求項14から17のいずれか一項に記載の情報表

示方法。

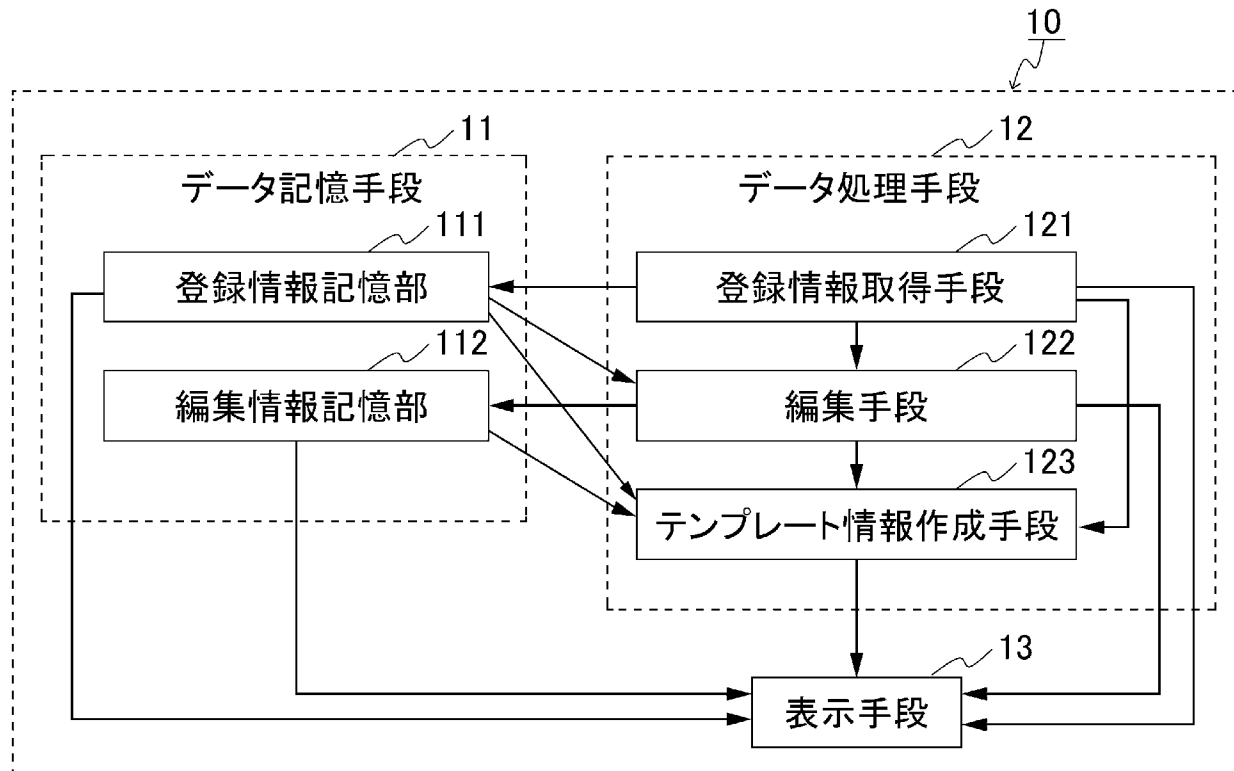
- [請求項19] 前記入力例情報が、前記1群以上の登録情報において、頻度の高い情報である、請求項18記載の情報表示方法。
- [請求項20] 前記表示工程が、前記表示画像の各項目の表示領域において、前記1群のテンプレート情報と前記入力例情報とを異なる色調で表示する、請求項18または19記載の情報表示方法。
- [請求項21] 前記表示工程が、前記表示画像の各項目のうち、選択された項目の表示領域について、前記表示されている情報を非表示とし、前記追加編集工程において編集された情報を前記表示領域に表示する、請求項15から20のいずれか一項に記載の情報表示方法。
- [請求項22] さらに、前記1群のテンプレート情報に関連付けられたコメント情報を取得するコメント情報取得工程を含み、
前記表示工程が、前記コメント情報を前記表示画像に表示する、請求項14から21のいずれか一項に記載の情報表示方法。
- [請求項23] 請求項12から22のいずれか一項に記載の情報表示方法をコンピュータ上で実行可能なことを特徴とする、プログラム。
- [請求項24] 請求項23記載のプログラムを記録していることを特徴とする、コンピュータ読み取り可能な記録媒体。
- [請求項25] 端末とサーバとを含み、
前記端末と前記サーバとは、システム外の通信回線網を介して、接続可能であり、
前記端末は、登録情報取得手段、編集手段、およびテンプレート情報作成手段を含み、
前記登録情報手段は、複数の項目に対応する各情報を1群の登録情報とし、1群以上の登録情報から1群の登録情報を取得し、
前記編集手段は、前記取得した1群の登録情報における各情報を編集し、確定し、
前記テンプレート情報作成手段は、前記編集手段による編集の確定後

の前記複数の項目に対応する各情報において、前記 1 群の登録情報から未変更の項目に対応する各情報を 1 群のテンプレート情報として作成し、

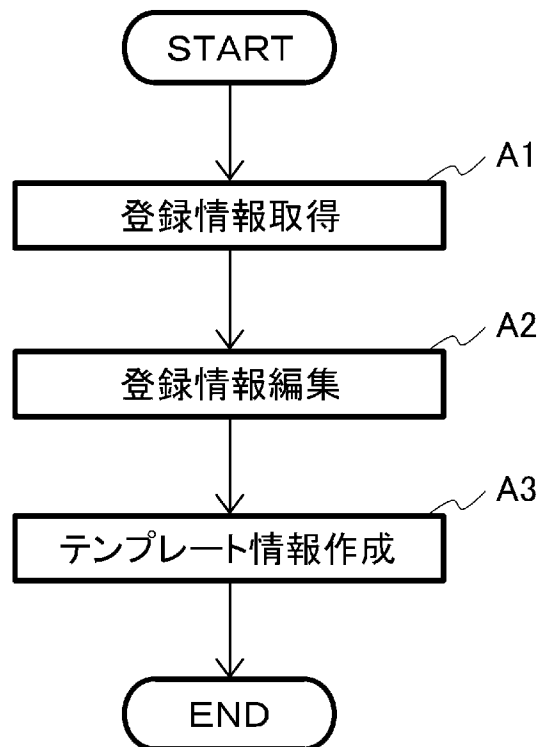
前記サーバは、情報記憶手段を含み、

前記情報記憶手段は、前記 1 群以上の登録情報および前記テンプレート情報作成手段により作成された 1 群以上のテンプレート情報を記憶していることを特徴とする、情報表示システム。

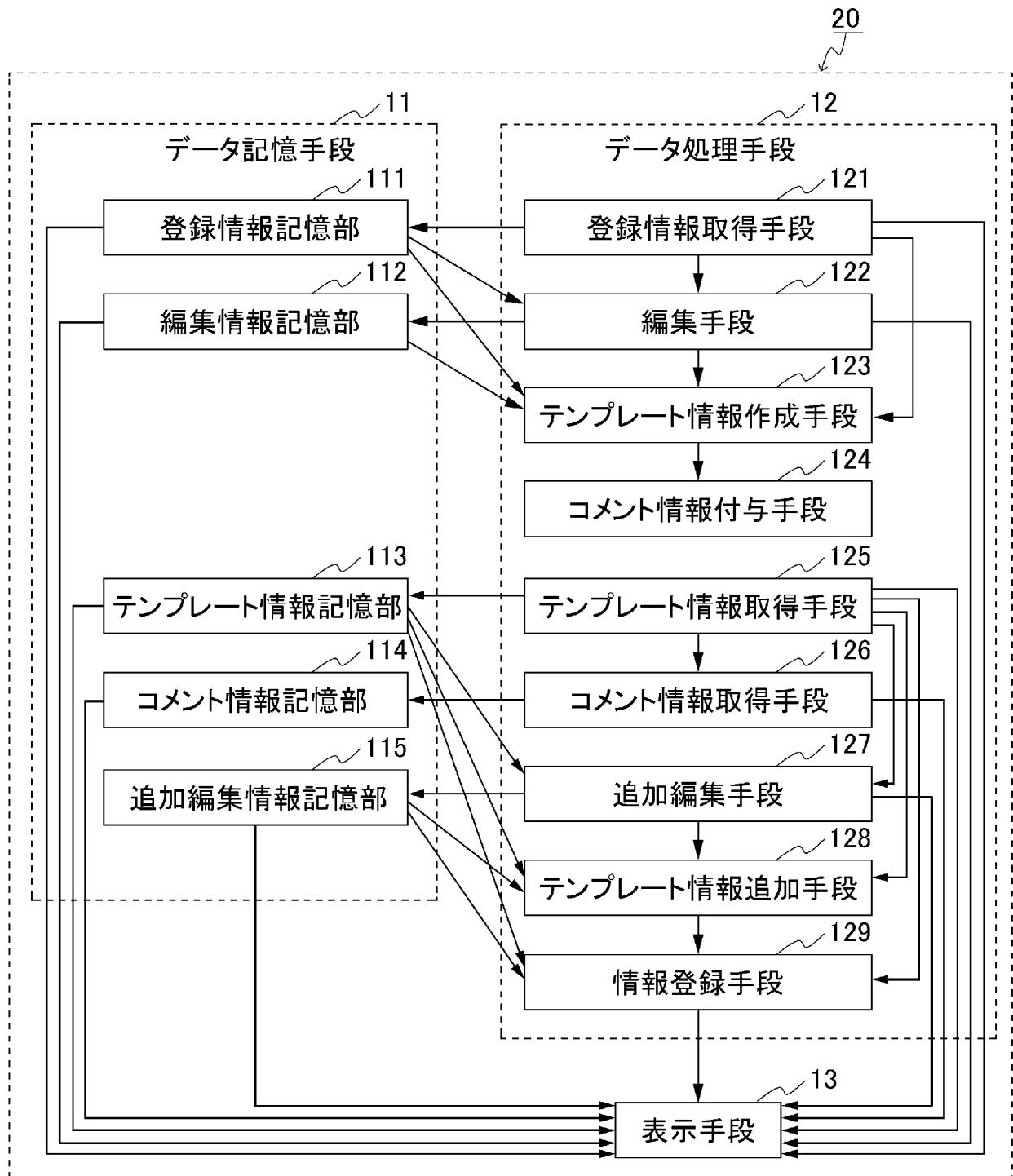
[図1]



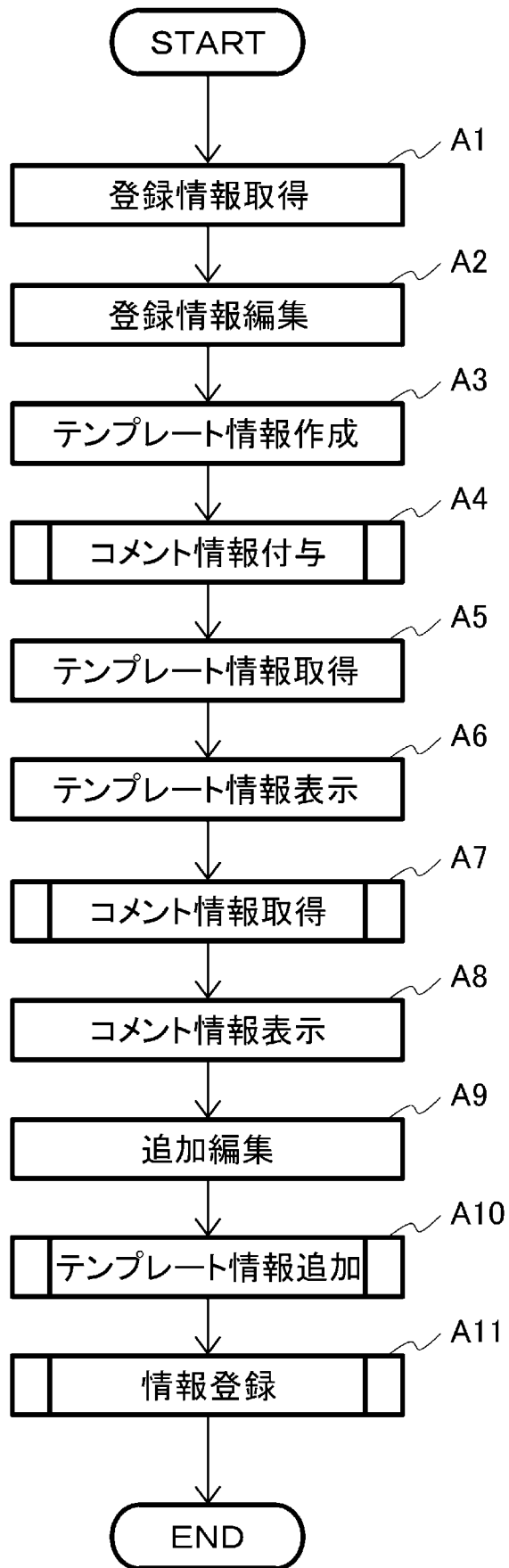
[図2]



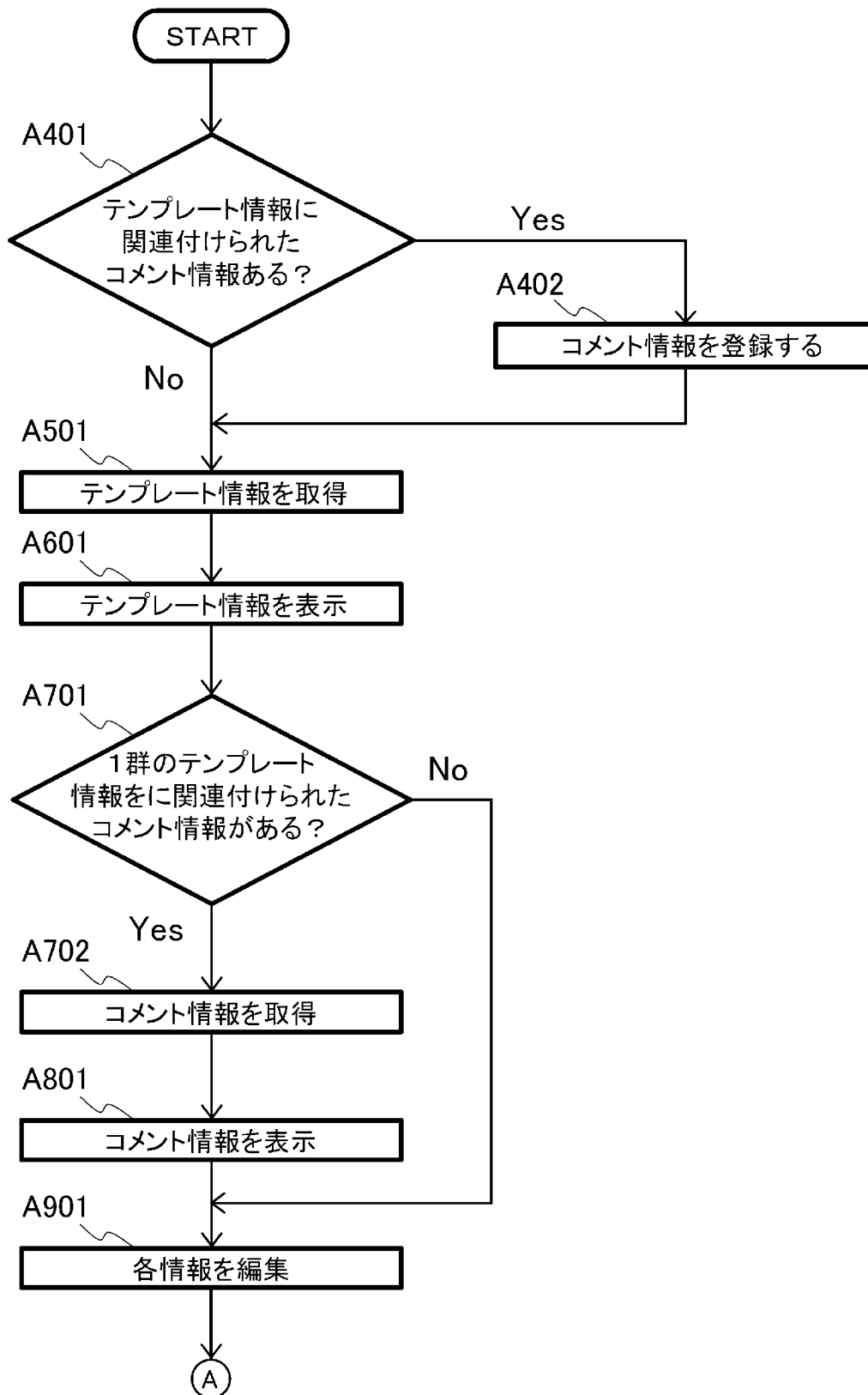
[図3]



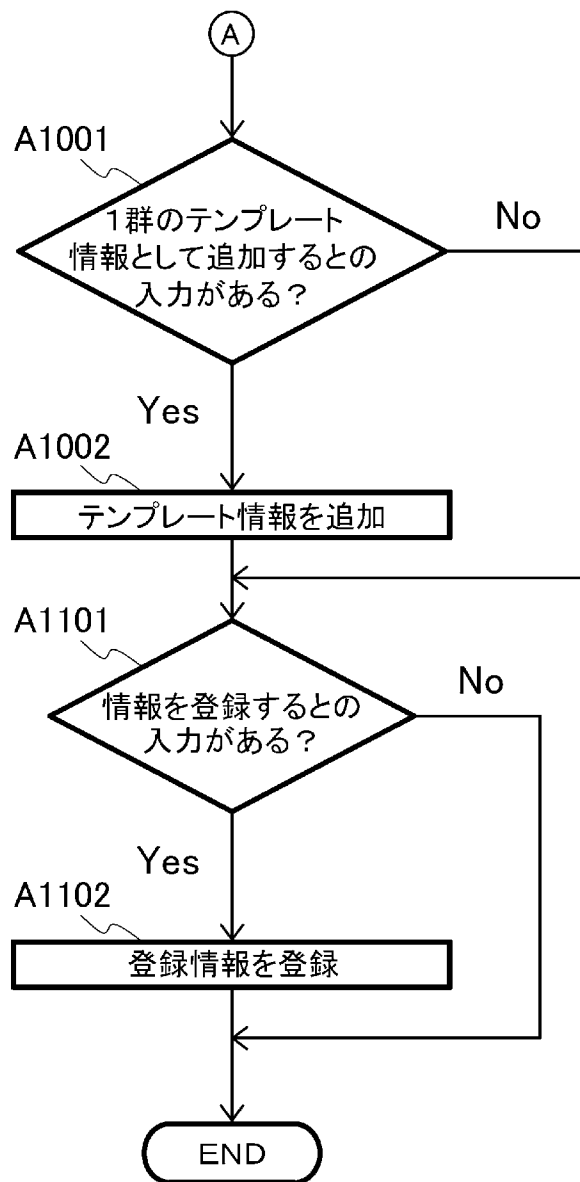
[図4]



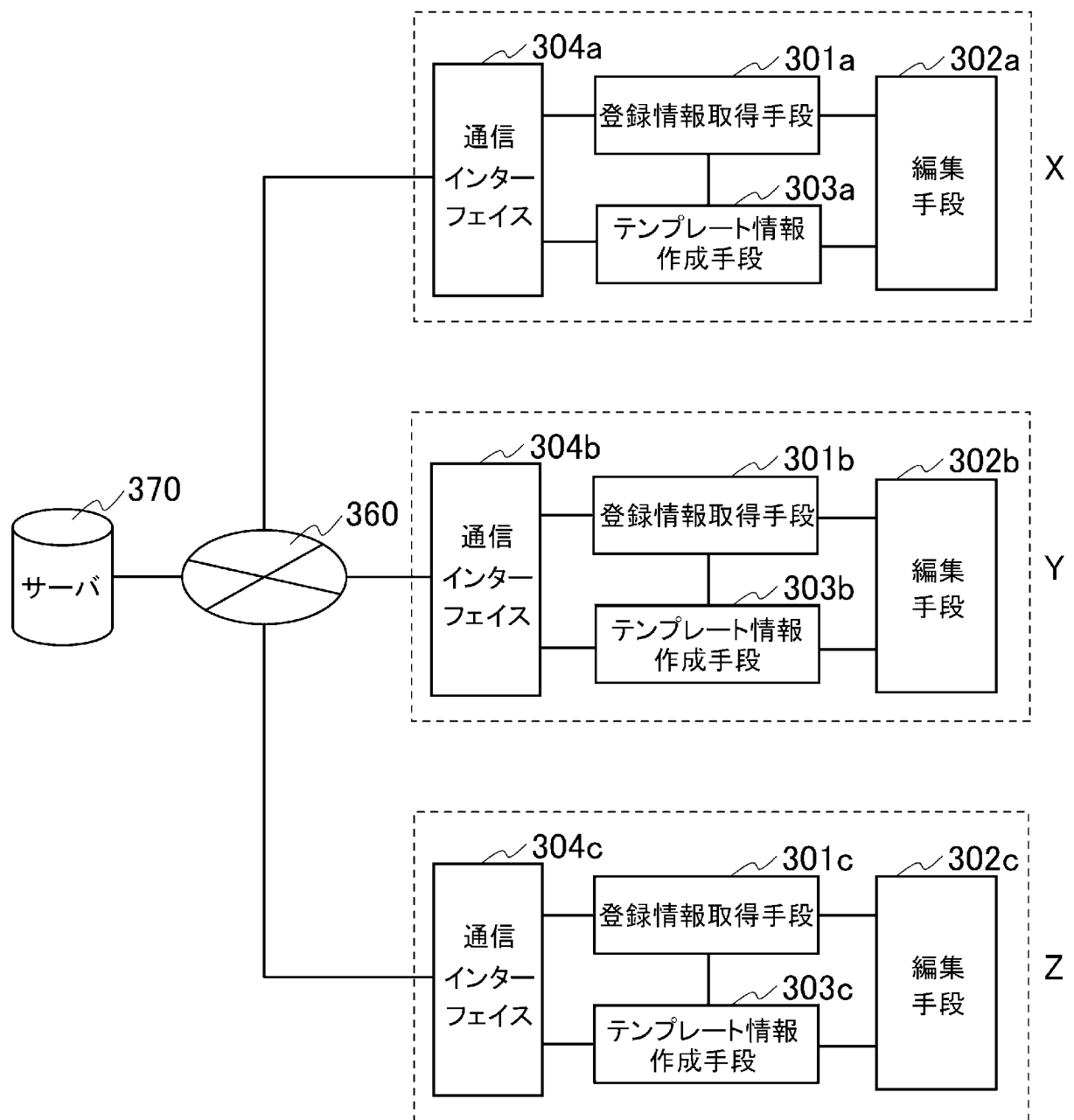
[図5A]



[図5B]



[図6]



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2015/083396

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

G06F17/24(2006.01) i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

G06F17/20-17/26

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2016
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2016	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2016

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X Y	JP 2013-57999 A (NEC CASIO Mobile Communications, Ltd.), 28 March 2013 (28.03.2013), paragraphs [0010] to [0040]; fig. 4 to 7 (Family: none)	1, 12, 25 2-11, 13-24
Y	JP 2004-326626 A (Justsystem Corp.), 18 November 2004 (18.11.2004), paragraph [0048]; fig. 9 (Family: none)	2-11, 13-24
Y	JP 2014-41466 A (Hitachi Systems, Ltd.), 06 March 2014 (06.03.2014), paragraphs [0016] to [0053], [0090] to [0092] (Family: none)	7-11, 18-24

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
04 February 2016 (04.02.16)

Date of mailing of the international search report
16 February 2016 (16.02.16)

Name and mailing address of the ISA/
Japan Patent Office
3-4-3, Kasumigaseki, Chiyoda-ku,
Tokyo 100-8915, Japan

Authorized officer

Telephone No.

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int.Cl. G06F17/24(2006.01)i

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int.Cl. G06F17/20-17/26

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-1996年
日本国公開実用新案公報	1971-2016年
日本国実用新案登録公報	1996-2016年
日本国登録実用新案公報	1994-2016年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
X Y	JP 2013-57999 A (NECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社) 2013.03.28, 10-40 段落, 4-7 図 (ファミリーなし)	1, 12, 25 2-11, 13-24
Y	JP 2004-326626 A (株式会社ジャストシステム) 2004.11.18, 48 段落, 図9 (ファミリーなし)	2-11, 13-24
Y	JP 2014-41466 A (株式会社日立システムズ) 2014.03.06, 16-53, 90-92 段落 (ファミリーなし)	7-11, 18-24

☐ C欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)
「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

04.02.2016

国際調査報告の発送日

16.02.2016

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/J P)

郵便番号 100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

成瀬 博之

5M

9192

電話番号 03-3581-1101 内線 3599